

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2020年10月30日)

<自社開発品>

開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階 (実施地域)	起源	備考
JTZ-951 (enarodustat)	腎性貧血 /経口	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、 造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	Phase1 (海外)	自社品	
JTE-052 (delgocitinib)	小児アトピー性皮膚炎 /外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	申請中 (国内)	自社品	・鳥居薬品と共同開発
	乳幼児アトピー性皮膚炎 /外用			Phase3 (国内)		・鳥居薬品と共同開発
	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用			Phase1 (国内)		
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化 するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応 を抑制する	Phase2 (海外)	自社品	
JTE-451	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ROR γ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を 担うROR γ を阻害し、過剰な免疫反応を 抑制する	Phase2 (海外)	自社品	
	自己免疫・アレルギー疾患 /外用			Phase1 (国内)		
JTT-251	2型糖尿病 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、高血糖を是正する	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及 び血糖値の正常化を行う	Phase1 (海外)	自社品	
JTE-761	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ROR γ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担 うROR γ を阻害し、過剰な免疫反応を 抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-751 (クエン酸第二鉄水 和物)	鉄欠乏性貧血 /経口	経口鉄剤	鉄が消化管から吸収され、 体内で赤血球中のヘモグロビンの成分と して使用され、鉄欠乏性貧血を改善する	申請中 (国内)	導入品	・ Keryx Biopharmaceuticals 社からの導入 ・ 鳥居薬品と共同開発 ・ 効能追加として開発

・ 開発段階の表記は投薬開始を基準とする

・ 掲載以外に、将来の剤型追加の可能性を検討するための臨床試験を行っています。

<導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
抗ICOS抗体	AstraZeneca社	ICOSアンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 ロート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時 (2020年7月31日) からの変更点

・ JTZ-951 (腎性貧血) : 腎性貧血治療薬「エナロイ®錠2 mg、4 mg」の日本国内における製造販売承認取得 (2020年9月25日)

・ JTE-052 (乳幼児アトピー性皮膚炎) : 国内Phase3開始